

NHK文化センター

2024年度 事業計画

基本方針

2024年度は「NHK文化センター 2024-2026年度経営計画」の最初の年です。当社は、コロナ禍に見舞われたこの4年、売り上げが大きく落ち込み、厳しい状況が続きました。しかし、今年度は“再生の年”として、全社を挙げて業績回復に努めます。

主力の講座事業については、多様な顧客のニーズに合ったサービスへの転換を図ります。NHKグループならではの付加価値の高いコンテンツをリアルやデジタル、様々なカタチで提供します。また、新規事業にも挑戦します。業界のトップランナーとして培ってきた講座運営のノウハウを発展させ、新たな収益の柱となる事業を開発します。ソーシャルグッドを目的とした事業に幅広く取り組み、より多くの人々に豊かな時間を提供します。そして、全社的な構造改革を断行します。すべての部門でこれまでの業務のあり方をゼロベースで見直し、注力する分野と縮小・撤退する分野を明確にします。戦略的な選択と集中をスピード感をもって進め、持続可能な経営基盤を構築します。

私たちは約束します。NHKグループの一員として、コンプライアンスを遵守し、当社で働くすべての人のウェルビーイングを向上させ、様々な事業を通して社会に貢献します。

重点施策と行動計画

1. カルチャー事業の進化

①より魅力的な講座開発

NHK番組関連講座をより充実させ、NHKファン層の期待に応えます。また、世の中の動きをタイムリーにとらえた講座や話題の著名人による講演など、顧客のニーズに合ったコンテンツを開発します。

②新ジャンルの開拓

多くの人々に支持されるジャンルを大切にしつつ、さらにサブカルチャーや先進的なPOPカルチャーなどの領域にも挑戦し、新たな顧客層を開拓します。

③オンライン化の推進

ハイブリッド講座を増設し、東京、大阪、名古屋の大都市圏だけでなく、全国どこからでも受講できるオンラインコンテンツを拡充します。

2. 新規事業への挑戦

①NHKグループ連携の推進

大型講座の運営経験を活かし、健康、医療、環境、趣味実用などのフォーラム事業や各種セミナーにも積極的に取り組みます。また、NHKグループ各社が手がけているプロジェクトにも参画し、社会貢献型事業を推進します。

②NHK番組の展開拡大

NHKコンテンツを活用したイベントやファンミーティングなどを開催し、リーチ拡大に貢献します。大河ドラマと連携した講座や、2.5次元ミュージカルとのコラボ企画、さらには、番組出演者による講演など、様々な事業を通してNHKブランドの価値を高めます。

③デジタルサービスの充実

これまで蓄積してきたデジタルコンテンツを社会に幅広く還元します。著名人や各界を代表する専門家などによる過去の人気講座を、オンデマンドで視聴できる事業を充実させるだけでなく、全国のコミュニティ施設や団体に配信するなど、人々に学びの機会を提供します。

3. 効果的なキャンペーン・宣伝の実施

①効果的なキャンペーンの実施

創業45周年を機に、顧客にメリットのあるキャンペーンを全国規模で複数実施してまいります。

②講座の告知方法の充実

顧客の興味、関心や受講履歴、アンケート結果をもとにしたキメ細かなデジタル広告を実施しプレミアムな講座の周知を図ります。

4. 持続可能な経営基盤の構築

①全社的な構造改革の断行

本社機能を強化し、業務の効率化や管理間接部門の見直しなどスリム化を実施します。また、各支社のKPIマネジメントを徹底し、速やかに経営の健全化を図ります。

②経営資源の戦略的投入

経営資源をより効率的、効果的に再配置。固定費を大幅に削減すると同時に、安定的な売り上げと適切な利益の確保を目指します。

③管理会計の高度化

各支社・各部門の収支管理を徹底します。また、講座の企画・運営のあり方を抜本的に見直し、高品質で収益性の高い事業へと変革させます。

5. ESG経営の強化

①SDGsへの貢献

NHKグループの一員として、持続可能な社会の実現に努めます。あらゆる事業でSDGsを推進し、ユニバーサルサービスの拡充やCO2排出削減等にも取り組みます。

②スマートワークで生産性向上

DX推進とデジタルツールの活用により、業務プロセスの見直しを進め、スマートワークを推進します。また、コミュニケーション豊かで活気ある職場環境を整備し、生産性を高めます。

③健康経営の推進

当社で働くすべての人々の健康増進に取り組み、一人一人のライフステージにあった多様な働き方を促進しウェルビーイングを向上させます。

④コンプライアンス強化

ITセキュリティを一層強化し、ITリスクの脅威から個人情報や企業情報を守ります。

NHKの経営方針を浸透させ、コンプライアンス遵守と内部統制強化に努め、社会の信頼に応えます。

収支計画・予算

(単位 億円)

売上高	営業利益	当期純利益
36.0	0.06	△0.1